

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2017-192562

(P2017-192562A)

(43) 公開日 平成29年10月26日(2017. 10. 26)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
A 6 1 F 13/471 (2006.01)	A 6 1 F 13/471	3 B 2 0 0
A 6 1 F 13/47 (2006.01)	A 6 1 F 13/47 1 0 0	
A 6 1 F 13/474 (2006.01)	A 6 1 F 13/474	
A 6 1 F 13/475 (2006.01)	A 6 1 F 13/475	

審査請求 未請求 請求項の数 8 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号	特願2016-84660 (P2016-84660)	(71) 出願人	508224122
(22) 出願日	平成28年4月20日 (2016. 4. 20)		ミニパック株式会社
			高知県南国市岡豊町定林寺57-3
		(71) 出願人	511286274
			株式会社ニシウラ
			鳥取県鳥取市河原町佐貫1093-8
		(74) 代理人	100085648
			弁理士 田中 幹人
		(72) 発明者	三谷 昭夫
			高知県南国市浜改田699番地1
		(72) 発明者	西浦 伸忠
			鳥取県鳥取市河原町佐貫1093番地8
		Fターム(参考)	3B200 AA01 AA14 BA01 CA02 CA12 DA08 DA10

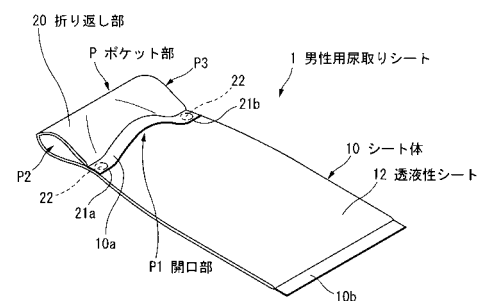
(54) 【発明の名称】 男性用尿取りシート

(57) 【要約】

【課題】 十分な吸収性能を有するとともに、介護者の陰茎への装着が容易で、かつ、陰茎への密着性が高く、使い捨て紙おむつや尿取りパッドを交換することなく、男性の尿を吸収して尿漏れを起こすことがない男性用尿取りシートを提供することを目的とする。

【解決手段】 透液性シート12に吸収体11を内包したシート体10の一端部10aを所定長さで長手方向に折り返すとともに、折り返し部20の開放端部の両端21a、21bを透液性シート12の一面に固定することによって、ポケット部Pを形成した男性用尿取りシート1を提供する。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

透液性シートに吸収体を内包したシート体の一端部を所定長さで長手方向に折り返すとともに、折り返し部の開放端部の両端を透液性シートの一面に固定することによって、ポケット部を形成したことを特徴とする男性用尿取りシート。

【請求項 2】

折り返し部の開放端部の両端と透液性シートとの間をホットメルト接着剤にて固定した請求項 1 記載の男性用尿取りシート。

【請求項 3】

男性用尿取りシートの全面を透液可能に形成した請求項 1 又は 2 記載の男性用尿取りシート。

10

【請求項 4】

ポケット部は、折り返し方向の上端部及び両側部の 3 方向が開口している請求項 1, 2 又は 3 記載の男性用尿取りシート。

【請求項 5】

ポケット部は、3 方向のいずれの方向からも陰茎を挿入可能な請求項 4 記載の男性用尿取りシート。

【請求項 6】

ポケット部は、3 方向のいずれの方向からも陰茎を挿入し、被覆可能な請求項 5 記載の男性用尿取りシート。

20

【請求項 7】

ポケット部以外のシート体をポケット部に巻回可能である請求項 1, 2, 3, 4, 5 又は 6 記載の男性用尿取りシート。

【請求項 8】

使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品内に介挿して使用可能な請求項 1, 2, 3, 4, 5, 6 又は 7 記載の男性用尿取りシート。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

30

本発明は、使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品内に介挿して使用する男性用尿取りシートに関する。

【背景技術】**【0002】**

介護者の負担を軽減するとともに、要介護者が日常生活を快適に営むための必要不可欠な物品として、パンツタイプの紙おむつ、テープ止めタイプの紙おむつ、フラットタイプの紙おむつ、尿取りパッド、失禁用パッド等が広く提供されている。

【0003】

例えば、パンツタイプの使い捨て紙おむつは、家庭は勿論、病院や各種の介護施設、看護施設等において広く日常消費品として使用されている。そして近時は、コストや環境面、更には作業者効率等を考慮して、使い捨て紙おむつを単体で使用するのではなく、別体の吸収性物品である尿取りパッドとしてのインナーを併用して使用し、使用後は尿や水様便を吸収し、便を保持したインナーのみを交換することによって、アウターとしての使い捨て紙おむつを一定期間継続して使用するインナー交換スタイルが主流となっている。これは、排尿や排便の都度、大きな身体の動静を伴うアウターを交換する作業を行うのは、要介護者、介護者の双方にとって負担が大きく、又アウターが使用可能な状態であれば、継続して使用することが経済的負担が少ないためである。

40

【0004】

男性の排尿は陰茎から行われるため、思わぬ方向に飛散したりすることも多く、又女性に比べて尿道も長いため、更に陰茎は様々な形状、長さ、大きさ、位置を有しているため

50

、女性に比べてインナーやアウターとの間に隙間ができやすく、女性に比べて尿漏れをすることが多い。

【0005】

そのため、陰茎の存在に起因する男性固有の排尿状況に対応するため、従来より種々の男性用尿取りパッドが提供されている。例えば、陰茎の抜け落ちを防止するために、内面シート、外面シート、吸収コアからなる積層体が袋状に形成されて本体部が形成され、本体部の開口部から非親水性の筒状体が突出し、その口部が締め付け手段により陰茎を締め付ける構成の男性用尿取りパッドが提供されている（特許文献1）。また、圧迫感や違和感が無く着用できると共に身体を動かしても男性器が外れたりしない性器収容部形成体を装備した男性用尿取りパッドも提供されている（特許文献2）。

10

【先行技術文献】

【特許文献】

【0006】

【特許文献1】特開平11-290365号公報

【特許文献2】特開2012-24431号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0007】

前記した特許文献1、2に示すような従来の男性用尿取りパッドは、いずれも陰茎が抜け落ちたり、外れたりすることを解決することを課題としているが、現実としては十分な効果を挙げていない。これは、従来の男性用尿取りパッドは予め立体成型した既設の収納部に陰茎を挿入する構成であるため、即ち、収納部の形状に個々の要介護者の陰茎を合わせる構成であるため、様々な形状、長さ、大きさ、位置を有している要介護者の陰茎に上手くフィットすることができず、介護者への作業負担が大きいばかりか、使用時における陰茎の抜け落ちに対応することができず、尿漏れを効果的に防ぐことができていない。従来の男性用尿取りパッドは陰茎への密着性や身体の動静への追随性が良好であるとはいえず、装着中に陰茎との間に隙間ができてしまい、陰茎が抜け落ちてしまうことが多い。

20

【0008】

更に、従来の男性用尿取りパッドは尿取りパッドとして単独で尿の浸出を防ぐことを目的としており、そのため外面には不透液性の素材を使用している。よって、抜け落ちた陰茎から排尿された尿が、不透液性の素材に接触しても吸収することができず、アウターとしての使い捨て紙おむつに流出し、アウターを交換する必要性が生じてしまい、却ってアウターの交換の手間や経済的負担が増加する一因ともなっている。これらの事情により、男性用尿取りパッドは十分に普及しているとはいえない。

30

【0009】

一方、介護の現場においては施設や家庭を問わず、男性介護者の尿漏れが作業負担を増加させ、経済的負担を増加させる一因となっており、男性の尿取りパッドや使い捨て紙おむつからの尿漏れを簡単な作業で防ぐことが喫緊の課題となっている。

【0010】

そこで、出願人はこれらの課題を同時に解決し、十分な吸収性能を有するとともに、介護者の陰茎への装着が容易で、かつ、陰茎への密着性が高く、使い捨て紙おむつや尿取りパッドを交換することなく、男性の尿を吸収して尿漏れを起こすことがない新規な男性用尿取りシートを提供することを目的とする。

40

【課題を解決するための手段】

【0011】

本発明は、上記目的を達成するために、透液性シートに吸収体を内包したシート体の一端部を所定長さで長手方向に折り返すとともに、折り返し部の開放端部の両端を透液性シートの一面に固定することによって、ポケット部を形成した男性用尿取りシートを基本として提供する。そして、折り返し部の開放端部の両端と透液性シートとの間をホットメルト接着剤にて固定し、男性用尿取りシートの全面を透液可能に形成した。

50

【0012】

また、ポケット部は、折り返し方向の上端部及び両側部の3方向が開口しており、3方向のいずれの方向から陰茎を挿入可能であり、挿入した陰茎を被覆可能としている。更に、ポケット部以外のシート体をポケット部に巻回可能であり、使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品内に介挿して使用可能としている。

【発明の効果】

【0013】

本発明によれば、透液性シートに吸収体を内包したシート体の一端部を所定長さで長手方向に折り返すとともに、折り返し部の開放端部の両端を透液性シートの一面に固定することによって、ポケット部を形成してあるため、男性の要介護者の陰茎をポケット部に挿入し、ポケット部以外のシート体で被覆することにより、様々な形状、長さ、大きさ、位置を有している要介護者の陰茎にオーダーメイドでフィットさせることができる。そのため、使用時における陰茎の抜け落ちの心配が少なく、尿漏れを効果的に防ぐことができる。

10

【0014】

しかも、平面状のシート体であるため、要介護者の陰茎への装着の作業が簡単であり、更に、ポケット部は3方向に開口しており、3方向のいずれの方向から陰茎を挿入することができるため、介護者の作業負担が少ない。

【0015】

20

また、男性用尿取りシートの全面が透液性シートで構成されているため、どの部分から尿や水様便を吸収することができるとともに、男性用尿取りシートの全体を吸収体として利用することができる。そして、使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品内に介挿して使用することにより、吸収量が多ければ、尿取りパッドや使い捨て紙おむつに案内して受け止めることができる。また、吸収量が少ない場合は、男性用尿取りシートのみを交換すればよいため、使用状況に応じた適切な介護を効率的に行うことができ、作業効率の向上、要介護者、介護者の双方の負担を軽減することができるとともに、経済的である。

【0016】

更に、ポケット部は陰茎を挿入した使用形態に限ることなく、使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品内に男性用尿取りシートを平面状に介挿させて使用することにより、尿や水様便をポケット部で受け止めて吸収することができる。しかも、尿取りパッド等に対するポケット部の配置方向を選択できるため、女性の要介護者に使用することも可能である。

30

【図面の簡単な説明】

【0017】

【図1】男性用尿取りシートの全体斜視図。

【図2】図1の平面図。

【図3】図2のA-A断面図。

【図4】吸収体の構造の一例を示す断面図。

40

【図5】吸収体の構造の他例を示す断面図。

【図6】使用方法を示す説明図。

【図7】使用方法を示す説明図。

【図8】使用方法を示す説明図。

【図9】使用方法を示す説明図。

【図10】使用方法を示す説明図。

【図11】使用方法を示す説明図。

【図12】使用方法を示す説明図。

【図13】使用方法を示す説明図。

【発明を実施するための形態】

50

【0018】

以下、図面に基づいて本発明にかかる男性用尿取りシートの実施形態を説明する。図1は本発明にかかる男性用尿取りシート1の全体斜視図、図2は図1の平面図、図3は図2のA-A断面図である。図において、10はシート体であり、透液性シート12に吸収体11を内包して矩形状に形成している。図示例では、透液性シート12で吸収体11を内包するようにピロー包装を行い、裏面の長手方向において透液性シート12の重合部及び幅方向の一端部10aと他端部10bをホットメルトその他の接着剤で固定している。なお、吸収体11を介在させて2枚の透液性シートの全周を適宜の接着材等で固定するようにしてもよい。よって、男性用尿取りシート1は全面が透液可能に形成されており、透液性シート12を通過した尿や水様便は吸収体11に吸収される。

10

【0019】

透液性シート12は親水性を有するスパンボンド不織布やエアスルー不織布等の透液性を有する素材から構成されている。吸収体11は粉碎パルプや高吸水性樹脂等から構成されており、使用目的に応じて適宜の坪量を選択することができる。図示例では、一例として図4に示すように、所定坪量の脱脂綿11aの上に、ポリマーシート又は吸水紙の積層パルプ11bを3層に配置して吸収体11を構成し、他例として、図5に示すように、ポリマーを散布した粉碎パルプからなる積層体11cにレーヨン紙11dを2層に配置して吸収体11を構成した。

【0020】

そして、シート体10の一端部10aを所定長さで長手方向に折り返して折り返し部20を形成するとともに、折り返した一端部10aの両端21a、21bを透液性シート12の一面にホットメルト接着剤22等の適宜の接着剤で固定することによって、3方向に開口したポケット部Pを形成する。図示例では、折り返し部20を形成した後の全長Lが400mm、全幅Wが140mm、折り返し部20の長さL1が80mm、折り返し部20以外のシート体10の長さL2が320mmとして形成した。なお、男性用尿取りシート1やポケット部Pのサイズは使用目的や対象者を基準として適切なサイズを選択すればよい。特にポケット部Pは挿入する様々な形状、長さ、大きさ、位置を有する陰茎50（図6等参照）を挿入することができ、被覆作業性に優れたサイズを選択する。

20

【0021】

形成されたポケット部Pには、図1に示すように、折り返し部20の折り返し方向の上端の開口部P1及び両側部の開口部P2、P3が形成されている。よって、ポケット部Pは3つの開口部P1、P2、P3のいずれの方向からも要介護者の陰茎50を挿入することが可能である。そして、折り返し部20或いは折り返し部20以外のシート体10を使用して挿入した陰茎50を被覆したり、ポケット部P以外のシート体10をポケット部Pに巻回することが可能である。そこで、この男性用尿取りシート1を使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品内に介挿して使用する方法を図6から図13に基づき説明する。

30

【0022】

〔開口部P1を利用する場合〕

先ず、図6に示すように、折り返し部20によって形成された男性用尿取りシート1のポケット部Pの開口部P1から要介護者の陰茎50を挿入する。なお、51は要介護者の辜丸51の位置を示している。次に、図7に示すように、シート体10のポケット部Pと反対方向の他端部10bから略半分を裏面方向に折り返し、次に図8に示すように他端部10bをポケット部P方向へ折り返して、ポケット部Pを被覆する。次に図9に示すようにポケット部Pの両端部の一方、又は双方を折り返すことによって、陰茎50を被覆する。この状態で、予め、男性用尿取りシート1を介挿していた使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品（図示略）を要介護者に装着して作業を完了する。

40

【0023】

〔開口部P2又はP3を利用する場合〕

50

先ず、図10に示すように、折り返し部20によって形成された男性用尿取りシート1のポケット部Pの開口部P2又はP3から要介護者の陰茎50を挿入する。なお、51は要介護者の睾丸51の位置を示している。次に、図11に示すように、ポケット部Pに対してシート体10を巻回することにより、陰茎50を被覆する。この状態で、予め、男性用尿取りシート1を介挿していた使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品（図示略）を要介護者に装着して作業を完了する。

【0024】

上記したポケット部Pに要介護者の陰茎50を挿入して被覆することにより、様々な形状、長さ、大きさ、位置を有している要介護者の陰茎にオーダーメイドでフィットさせることができる。そのため、使用時における陰茎50の抜け落ちの心配が少なく、尿を効果的に吸収することができる。

【0025】

〔展開した状態での使用〕

男性用尿取りシート1は使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品40内に展開した状態で介挿して使用することもできる。図12は吸収性物品40の前方にポケット部Pが位置するように介挿した例を、図13は吸収性物品40の後方にポケット部Pが位置するように介挿した例を示している。かかる使用形態によれば、尿の吸収のみならず、水様便の吸収体としても機能し、又男性のみならず女性に対しても使用することができる。

【産業上の利用可能性】

【0026】

本発明によれば、透液性シートに吸収体を内包したシート体の一端部を所定長さで長手方向に折り返すとともに、折り返し部の開放端部の両端を透液性シートの一面に固定することによって、ポケット部を形成してあるため、男性の要介護者の陰茎をポケット部に挿入し、ポケット部以外のシート体で被覆することにより、様々な形状、長さ、大きさ、位置を有している要介護者の陰茎にオーダーメイドでフィットさせることができる。そのため、使用時における陰茎の抜け落ちの心配が少なく、尿漏れを効果的に防ぐことができる。

【0027】

しかも、平面状のシート体であるため、要介護者の陰茎への装着の作業が簡単であり、更に、ポケット部は3方向に開口しており、3方向のいずれの方向からも陰茎を挿入することができるため、介護者の作業負担が少ない。

【0028】

また、男性用尿取りシートの全面が透液性シートで構成されているため、どの部分から尿や水様便を吸収することができるとともに、男性用尿取りシートの全体を吸収体として利用することができる。そして、使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品内に介挿して使用することにより、吸収量が多ければ、尿取りパッドや使い捨て紙おむつに案内して受け止めることができる。また、吸収量が少ない場合は、男性用尿取りシートのみを交換すればよいため、使用状況に応じた適切な介護を効率的に行うことができ、作業効率の向上、要介護者、介護者の双方の負担を軽減することができるとともに、経済的である。

【0029】

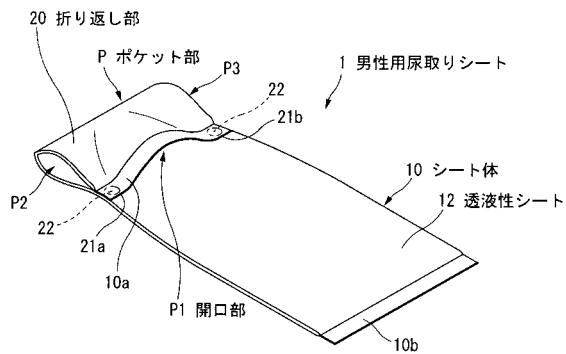
更に、ポケット部は陰茎を挿入した使用形態に限ることなく、使い捨て紙おむつや尿取りパッド等のバックシートとして不透液性シートを具備した吸収性物品内に男性用尿取りシートを平面状に介挿させて使用することにより、尿や水様便をポケット部で受け止めて吸収することができる。しかも、尿取りパッド等に対するポケット部の配置方向を選択できるため、女性の要介護者に使用することも可能である。

【符号の説明】

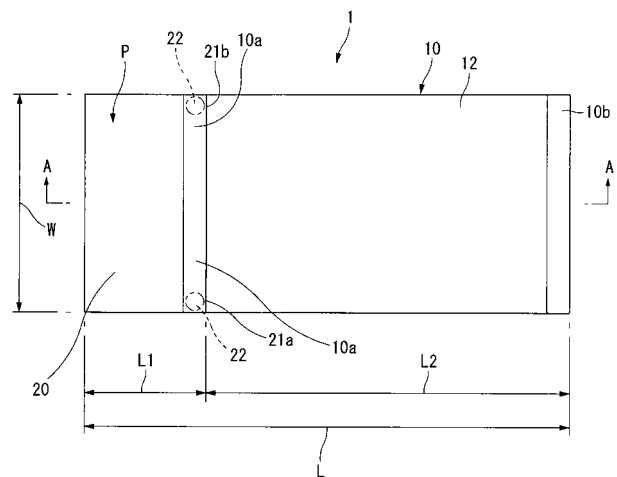
【0030】

- 1 … 男性用尿取りシート
- P … ポケット部
- P 1, P 2, P 3 … 開口部
- 10 … シート体
- 10 a … (透液性シート 12 の幅方向の) 一端部
- 10 b … (透液性シート 12 の幅方向の) 他端部
- 11 … 吸収体
- 11 a … 脱脂綿
- 11 b … ポリマーシート又は吸水紙の積層パルプ
- 11 c … 積層体
- 11 d … レーヨン紙
- 12 … 透液性シート
- 20 … 折り返し部
- 21 a, 21 b … (一端部 10 a の) 両端
- 22 … ホットメルト接着剤
- 40 … 吸収性物品
- 50 … 陰茎

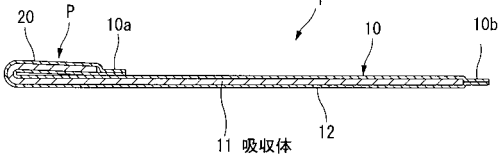
【図 1】



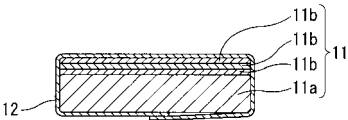
【図 2】



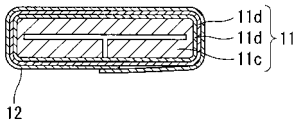
【図 3】



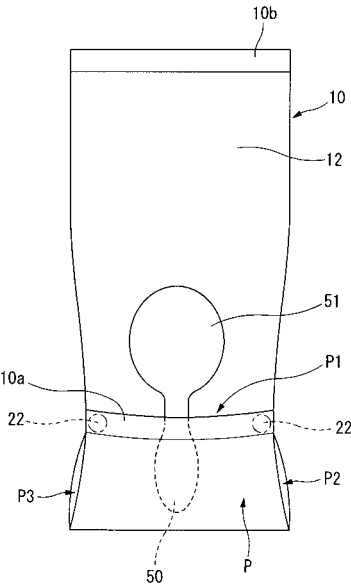
【図 4】



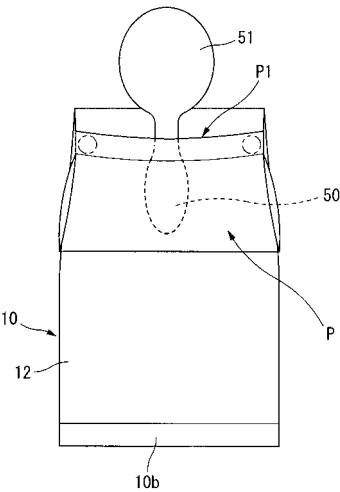
【図 5】



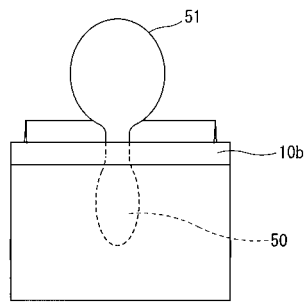
【図 6】



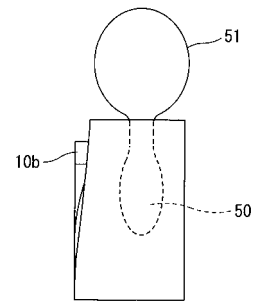
【図 7】



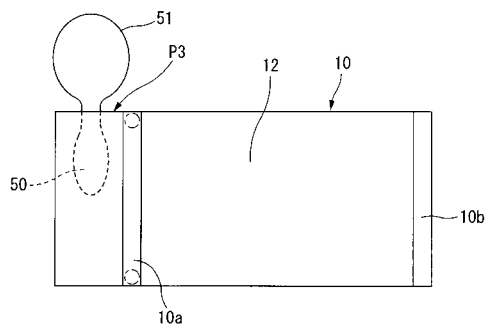
【図 8】



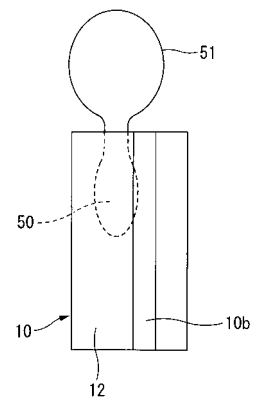
【図 9】



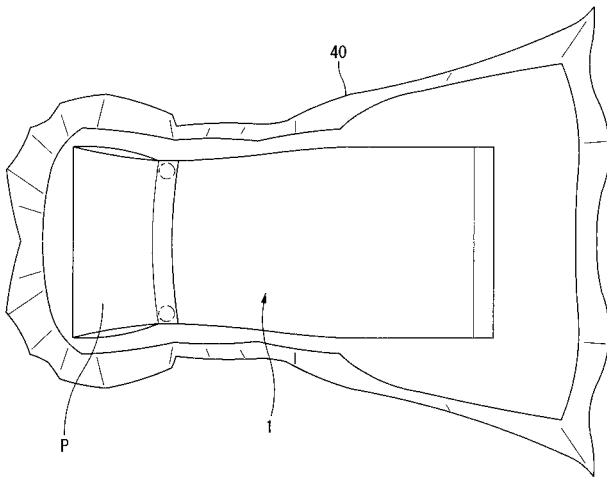
【図 10】



【図 11】



【図 1 2】



【図 1 3】

